



# SDGsってなんだろう？

## SDGsとは？

SDGs { Sustainable 持続可能な  
Development 開発、発展  
Goals 目標

SDGsとは、“Sustainable(持続可能な) Development(開発、発展) Goals(目標)”の頭文字をとった略称です。  
2015年の国際連合サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に定められた17の目標が「SDGs」です。  
簡単にいうと、  
「2030年までに、世界のすべての人が取り残されずに、安心安全な人間らしい暮らしができ、これからも地球に住み続けられるように様々な問題を解決・改善していきましょう」という国際社会共通の計画・目標のことです。



※出典  
文：外務省HP <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>  
写真：環境省HP <https://www.env.go.jp/kids/>



# 5つの「P」

## 5つのPとは？

「5つのP」は、SDGsと共に、持続可能な開発の重要分野として公表されました。17の目標を、5つのカテゴリーに分けたものが「5つのP」です。



※出典：国連広報センター

1 People (人間)	貧しさを解決し、健康で、お互いを大切にしよう	1 1.1 1.2 1.3 1.4 1.5
2 Prosperity(豊かさ)	経済的に豊かで、安心して暮らせる世界にしよう	2 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5
3 Planet(地球)	自然と共存して、地球の環境を守ろう	3 3.1 3.2 3.3 3.4 3.5 3.6 3.7 3.8 3.9 3.10 3.11 3.12 3.13 3.14 3.15 3.16 3.17 3.18 3.19 3.20 3.21 3.22 3.23 3.24 3.25 3.26 3.27 3.28 3.29 3.30 3.31 3.32 3.33 3.34 3.35 3.36 3.37 3.38 3.39 3.40 3.41 3.42 3.43 3.44 3.45 3.46 3.47 3.48 3.49 3.50 3.51 3.52 3.53 3.54 3.55 3.56 3.57 3.58 3.59 3.60 3.61 3.62 3.63 3.64 3.65 3.66 3.67 3.68 3.69 3.70 3.71 3.72 3.73 3.74 3.75 3.76 3.77 3.78 3.79 3.80 3.81 3.82 3.83 3.84 3.85 3.86 3.87 3.88 3.89 3.90 3.91 3.92 3.93 3.94 3.95 3.96 3.97 3.98 3.99 3.100
4 Peace(平和)	争いのない平和を実現しよう	4 4.1 4.2 4.3 4.4 4.5 4.6 4.7 4.8 4.9 4.10 4.11 4.12 4.13 4.14 4.15 4.16 4.17 4.18 4.19 4.20 4.21 4.22 4.23 4.24 4.25 4.26 4.27 4.28 4.29 4.30 4.31 4.32 4.33 4.34 4.35 4.36 4.37 4.38 4.39 4.40 4.41 4.42 4.43 4.44 4.45 4.46 4.47 4.48 4.49 4.50 4.51 4.52 4.53 4.54 4.55 4.56 4.57 4.58 4.59 4.60 4.61 4.62 4.63 4.64 4.65 4.66 4.67 4.68 4.69 4.70 4.71 4.72 4.73 4.74 4.75 4.76 4.77 4.78 4.79 4.80 4.81 4.82 4.83 4.84 4.85 4.86 4.87 4.88 4.89 4.90 4.91 4.92 4.93 4.94 4.95 4.96 4.97 4.98 4.99 4.100
5 Partnership (パートナーシップ)	世界中の問題に、いろいろな形で、みんなが協力して解決しよう	5 5.1 5.2 5.3 5.4 5.5 5.6 5.7 5.8 5.9 5.10 5.11 5.12 5.13 5.14 5.15 5.16 5.17 5.18 5.19 5.20 5.21 5.22 5.23 5.24 5.25 5.26 5.27 5.28 5.29 5.30 5.31 5.32 5.33 5.34 5.35 5.36 5.37 5.38 5.39 5.40 5.41 5.42 5.43 5.44 5.45 5.46 5.47 5.48 5.49 5.50 5.51 5.52 5.53 5.54 5.55 5.56 5.57 5.58 5.59 5.60 5.61 5.62 5.63 5.64 5.65 5.66 5.67 5.68 5.69 5.70 5.71 5.72 5.73 5.74 5.75 5.76 5.77 5.78 5.79 5.80 5.81 5.82 5.83 5.84 5.85 5.86 5.87 5.88 5.89 5.90 5.91 5.92 5.93 5.94 5.95 5.96 5.97 5.98 5.99 5.100

※出典：外務省HP <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html> より編集して引用

**1 貧困をなくそう**

すべての人が生きていくのに必要なものを得て、その後自らの力で生活を成り立たせられるようにしていこう



**2 飢餓をゼロに**

飢餓を終わらせ、支援に頼ることなく食料を安定して確保できるようにしよう

※飢餓とは：世界の人がお腹いっぱいにごはんを食べられずに苦しんでいる状態



**3 すべての人に健康と福祉を**

すべての人が健康的な生活を確保し、適切な保険医療サービスを受けられるようにしよう



**4 質の高い教育をみんなに**

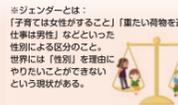
すべての人たちが平等に質の高い教育を受けられるようにしよう。生涯にわたって学習できる機会を得られるようにしよう。



**5 ジェンダー平等を実現しよう**

男女の格差をなくそう。すべての女性が、教育を受けたり、活躍できる場を増やそう。

※ジェンダーとは：「子育ては女性が行うこと」「重たい荷物を運ぶ仕事は男性」などといった性別による区分のこと。世界には「性別」を理由にやりたいことができないという現状がある。



**6 安全な水とトイレを世界中に**

すべての人が安心安全な水ときれいなトイレ環境をいつまでも使えるようにしよう。



**7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに**

すべての人が、手ごろな値段で信頼できるエネルギーをいつまでも使えるようにしよう。地球にやさしいエネルギーを確保しよう。



**8 働きがいも経済成長も**

すべての人が、働きがいのある人間らしい仕事ができ、働く人の権利を守ろう。経済発展と環境を守ることを両立できるしくみづくりをしよう。



**9 産業と技術革新の基盤をつくろう**

インフラを持続可能で、災害に強く、環境破壊をもたさないものにしてよう

※インフラとは：人間が生活する上で、社会の基盤となるもの。電気、ガス、道路、インターネットなど。



**10 人や国の不平等をなくそう**

国内や国と国の間における、貧富の格差を改善しよう。



**11 住み続けられるまちづくりを**

すべての人が、安心して安定的な生活ができる都市や住居を確保しよう。



**12 つくる責任 つかう責任**

すべての人が、より少ない資源でより多くの良質なものを得られる、持続可能な生産・消費の形態を整えよう。



**13 気候変動に具体的な対策を**

気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取り、地球を守ろう。



**14 海の豊かさを守ろう**

海の資源を守り、この先の未来のために、大切にしよう。



**15 陸の豊かさを守ろう**

海の豊かさと同様に陸の生態系や資源を守ろう。



**16 平和と公正をすべての人に**

すべての人が公正に法制度を利用できるようにし、平和と安全に暮らせる、差別のない社会づくりを目指そう。



**17 パートナーシップで目標を達成しよう**

SDGsの目標達成を目指すために、世界中のあらゆる人たちがより強い協力関係を結び、現状を動かそう。




## おらほの今の海

「おらほ」とは、秋田弁で「わたしたちの」という意味です。  
おらほの海は今、深刻なプラスチックごみ問題に直面しています。

日常生活のあらゆる場所で利用されているプラスチック。便利な一方で、ホイ捨てなどの不法投棄により、プラスチックごみが大量に海に流れ出た結果、環境汚染のほか生き物にも悪影響を及ぼしています。このままだと、2050年に海のプラスチックごみの量が、魚の量を上回ってしまうと予測されています。



撮影：秋田水産院 GAO



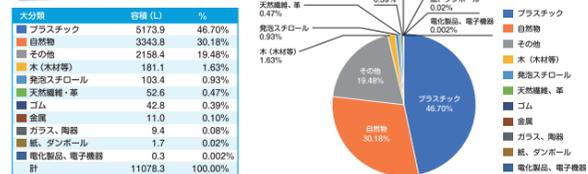
撮影：秋田県（令和4年度美しい秋田の海でCO2削減体験学習ツアー活動写真）

プラスチックごみについて正しい知識を知り、わたしたち一人ひとりが、プラスチックとの賢い付き合い方を学んでいきましょう。

## 秋田県の海岸に打ちあがったごみ

秋田県は、2022年6月に県内の琴浜海岸（県北）、秋田海岸（県央）、金浦海岸（県南）の三か所において、打ちあがったごみの個数や重量、容積などを調査しました。

### 令和3年度 秋田県の海岸漂着ごみ組成調査結果



※出典：秋田県 生活環境部 環境整備課（漂着ごみ組成調査結果 3 海岸合計）を参考に作成

一番多く打ちあがっていたのは、全体の半数近くを占める「プラスチック」で46.7%。次いで流木などの「自然物」で30.2%。これらでおよそ8割を占める結果となりました。プラスチックの種類としては、漁具やプラスチック製品の破片のほか、ペットボトルや歯ブラシといった私たちに身近なものも打ちあがっており、いかに普段の生活から出るごみが海を汚しているかが分かりました。また、プラスチックの中には中国や韓国、ロシア、フランスなど海外から流れ着いたものもあり、プラスチックごみによる海洋汚染は世界共通の問題であるといえます。

## わたしたちにできること

多くのごみで汚れてしまったおらほの海。  
この結果から、わたしたちが海を守るために何ができるか考えてみましょう。

例えば…

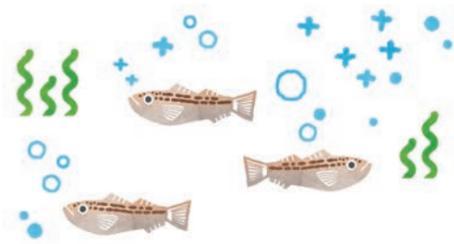
マイバックを持参し、レジ袋はもらわない

海、川、山のレジャーではごみを持ち帰る

詰め替え用ボトルなど繰り返し使えるものを選ぶ

河川敷や海岸の清掃活動に参加する

など



# みんなの SDGs 宣言!

—わたしたちにできる SDGsを書いてみよう—

